年間授業計画　教様式例

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科　　芸術　　科目 発展書道

教　科：　芸術　　科　目：　発展書道　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　2　学年　1・2・3・4・5・6・7・8組

教科担当者：（1・2・3・4・5・7・8組：田村彦秀）

使用教科書：（「書道Ⅰ」　東京書籍　（２１東書書Ⅰ７０１）、「授業レッスン帳」教育図書　　）

教　科　芸術　　の目標：　芸術の幅広い活動を通して芸術を受好する心情を育て感性を高めると共に生涯や社会の中の芸術文化と関わりながら豊かな情操

【知識及び技能】　芸術に関する各科目の特質を理解すると共に、表現に基づいて表現するための知識や技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　創造的な表現を工夫したり、芸術のよさやや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】　生涯にわたり芸術を愛好する心情を育み、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造する態度養い、豊かな情操を培う。

科目　発展書道　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書１の技術を基礎として表現能力の向上を図り、鑑賞能力や伝統文化への理解を深める。更に書道固の方法や特点、多様性について理解し広く基礎的な技能を身に付けるようにする。	書に親しみ、幅広い学習活動を通して、自ら思考・判断することで、書の伝統と文化の意味や価値を考え、書美の味わいを感受できるようにする。	書に親しみ、幅広い学習活動を通して、主体的・継続的に学びに向かう姿勢を養い、生涯にわたり書を愛好する心情を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	総合時
			漢字	仮	作						
1学期	単元一概説と導入【知識及び技能】 鑑書路を理解している。【思考力、判断力、表現力等】 適切な執筆法や用具を選択している。【学びに向かう力、人間性等】 実技のための準備をして授業に臨んでいる。メモをとるようにしている。	・生字八法で基本点画を学び、芳名帳に名を書く。	○	○		○	【知識及び技能】 ・鑑書について理解している ・筆を正しい執筆法で持っている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・紙のサイズを判断して紙を作り、適切な大きさで書くことが出来る。 ・文字を整えて書けるように工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・用具を正しく準備している。 ・教科書やノートにメモをとるようにしている。	○	○	○	1
	単元一漢字の書・穂書の紙字【知識及び技能】 鑑書の歴義を理解し、実践できる。【思考力、判断力、表現力等】 筆意を正しく理解し書ける。【学びに向かう力、人間性等】 鑑書をもとに氏名の筆書さも視覚してみる。	・「名」の字を使い基本点画を確認、熟語を自分で考え、半紙文字を書く。			○	○	【知識及び技能】 ・基本点画（起筆）を正しく書いている。 ・基本点画（収筆）を正しく書いている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・紙のサイズを判断して紙を作り、適切な大きさで書くことが出来る。 ・形臨、骨臨、歴臨を区別している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・用具を正しく準備している。 ・教科書やノートにメモをとるようにしている。	○	○	○	1
	単元一漢字の書・穂書の紙字【知識及び技能】 鑑書の歴義を理解し、実践できる。【思考力、判断力、表現力等】 筆意を正しく理解し書ける。【学びに向かう力、人間性等】 鑑書をもとに氏名の筆書さも視覚してみる。	・古典の中にみられる基本点画を練習、筆子仕上げ。 ・「孔子廟聖神」「九成宮禮泉銘」より筆字　古典臨考に氏名を書く。骨臨・肉臨			○		【知識及び技能】 ・基本点画（起筆）を正しく書けてる。 ・筆圧高低の「お払い」を正しく書ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・横画を線と線画が太い力強い表現をしている。　　・骨臨の他が美しい文字をバランス良く半紙に表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・用具を正しく準備している。 ・古典の骨臨を理解しようとしている（教科書やノートにメモをとるようにしている。）	○	○	○	1
	単元一臨書・『百善孝経』『原煎型者』より筆字【知識及び技能】 臨書の古典を正確に臨書し、その骨臨を理解している。【思考力、判断力、表現力等】 臨書の古典を比較し、その特性を理解して表現、臨書している。【学びに向かう力、人間性等】 実技のための準備をして授業に臨んでいる。メモをとるようにしている。	・基本点画の確認と復習。 ・半紙の折り方など（2、4、6字書き用）。 ・「楷書型教型孔」と紹介法。 ・結定員と北知三風法郎。			○	○	【知識及び技能】 ・基本点画（起筆）を正しく書いている。 ・基本点画（収筆）を正しく書いている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・向臨を理解し、適切に表現している。 ・文字の左右のスきの違いや粘着を理解し、適切に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・用具を正しく準備している。 ・古典の骨臨を理解しようとし個性豊かに表現しようとしている。	○	○	○	1
	単元一臨書・『李柏合集記』【知識及び技能】 臨書の古典を正確に臨書し、その骨臨を理解している。【思考力、判断力、表現力等】 臨書の古典を比較し、その特性を理解して表現、臨書している。【学びに向かう力、人間性等】 実技のための準備をして授業に臨んでいる。メモをとるようにしている。	・基本点画の確認と復習。 ・半紙の折り方など（2、4、6字書き用）。 ・「李柏合集記」と方勢。 ・方勢と円勢。 ・側筆と直筆。 ・「鄭義下碑」と円勢。			○	○	【知識及び技能】 ・方筆を理解し、直線的で力とがりに書ける。 ・方筆を理解し、多彩な点画を書ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・方勢と円勢の違いを理解し、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・用具を正しく準備している。 ・古典の骨臨を理解しようとしている（教科書やノートにメモをとるようにしている。）	○	○	○	1
	期末試験に備え、骨臨書の総合学、必書臨書【知識及び技能】 骨の骨臨中心に理解し解答できている【思考力及び技能】 骨の骨臨中心に理解し広くし表現できる【学びに向かう力、人間性等】 生徒に向かう力を採っている。	解答試験			○	○	【知識及び技能】 ・筆を正しく執筆出来ている。これから応用できる力をもち、表現解答している。	○	○	○	1
	単元一文化祭作品の創作活動。【知識及び技能】 これまで学んだ臨書作品をもとに創作作品を完成させることができる。【思考力、判断力、表現力等】 古典に立脚した作品であり方が、自身の個性を表現しようとしている。【学びに向かう力、人間性等】 創作作品完成までの意欲を表現している。	・これまでに習得した臨書の復習。 ・半紙以外の寸法の紙を用いた作品制作。 ・師字などを含めた多種な表現。 ・常用漢字、印字体、書写体、異体字などの適切な使い分け。			○	○	【知識及び技能】 ・古典臨書によって使った表現を実践的に使用できる。 ・創作をするとりの文字的知識を持っている。　　【思考力、判断力、表現力等】　　【思考力、判断力、表現力等】 ・創作に向いた題材を判断・選択できている。　　・用具用材を効果的に使用することができる。　　【学びに向かう力、人間性等】 ・丁寧さ　　・丈夫さ 小筆の正しい使い方、洗い方、保存法を実践している。	○	○	○	3
2学期	単元一漢字の書、行書への導入【知識及び技能】 行書の成り立ちを理解し、古典を正確に臨書することができる。【思考力、判断力、表現力等】 行書の特徴を理解して、判読し正確に表現することができる。【学びに向かう力、人間性等】 行書を書くための用具用材を準備し、適切な速度と正確性を保って書こうとしている。	・行書の基本点画練習。 ・「蘭亭序」の臨書。 ・半紙を字書きでの臨書。 ・補助教材の使用（拡大本本書平庄）半紙以外の長幅に清書。			○	○	【知識及び技能】 ・行書で半紙に各文字書きができる。 ・点画を連続させて書いたり、点画的に書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・筆順が変わることを理解している。 ・点画が変化したり、省略されたりすることを理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・文字の意味を理解して書こうとしている。 ・整頓ずの同数や段換を守って書こうとしている。	○	○	○	1
	単元一行書・『李世民文稿』【知識及び技能】 行書の成り立ちを理解し、古典を正確に臨書することができる。【思考力、判断力、表現力等】 行書の特徴を理解して、判読し正確に表現することができる。【学びに向かう力、人間性等】 行書を書くための用具用材を準備し、適切な速度と正確性を保って書こうとしている。	・行書の基本点画練習。 ・「李世民文稿」の臨書。 ・半紙を字書きでの形臨。			○	○	【知識及び技能】 ・行書で半紙に各文字書きができる。 ・点画を連続させて書いたり、点画的に書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・筆順が変わることを理解している。 ・点画が変化したり、省略されたりすることを理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・文字の意味を理解して書こうとしている。 ・整頓ずの同数や段換を守って書こうとしている。	○	○	○	1
	単元一行書・『風信帖』【知識及び技能】 行書の成り立ちを理解し、古典を正確に臨書することができる。【思考力、判断力、表現力等】 行書の特徴を理解して、判読し正確に表現することができる。【学びに向かう力、人間性等】 行書を書くための用具用材を準備し、適切な速度と正確性を保って書こうとしている。	・行書の基本点画練習。 ・半紙を字書きでの形臨。 ・二筆と三筆について。			○	○	【知識及び技能】 ・行書で半紙に各文字書きができる。 ・点画を連続させて書いたり、点画的に書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・筆順が変わることを理解している。 ・点画が変化したり、省略されたりすることを理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・文字の意味を理解して書こうとしている。 ・整頓ずの同数や段換を守って書こうとしている。	○	○	○	4
	単元一草書・『草書』【知識及び技能】草書の成り立ちを理解し、古典を正確に臨書できる。　　【思考力、判断力、表現力等】　　草書の特徴を理解して、判読し正確に表現することができる。【学びに向かう力、人間性等】 草書を書くための用具用材を準備し、適切な速度と正確性を保って書こうとしている。	・草書の運筆法。 ・半紙に小筆で臨書。 ・「草書」の形臨。			○	○	【知識及び技能】 ・草書を小筆で書くことができる。 ・点画を連続させて書いたり、点画的に書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・筆順が変わることを理解している。 ・点画が変化したり、省略されたりすることを理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・文字の意味を理解して書こうとしている。 ・整頓ずの同数や段換を守って書こうとしている。	○	○	○	1
	単元一篆書の筆法【知識及び技能】 篆書の成り立ちを理解し、古典を正確に臨書することができる。【思考力、判断力、表現力等】 篆書の特徴を理解して、判読し正確に表現することができる。【学びに向かう力、人間性等】 篆書を書くための用具用材を準備し、適切な速度と正確性を保って書こうとしている。	・篆書の基本線質と運筆法。 ・半紙４字書きで形臨。			○	○	【知識及び技能】 ・篆書の特徴を説え、細長の字形で点画を曲線的に主力ラスみとよくしく書くことができる。　　【思考力、判断力、表現力等】 ・筆順が変わることを理解している。 ・点画が変化したり、省略されたりすることを理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・文字の意味を理解して書こうとしている。	○	○	○	1
	単元一隷書『春分碑』【知識及び技能】 隷書『春分碑』の成り立ちを理解し、古典を正確に臨書することができる。【思考力、判断力、表現力等】 隷書の特徴を理解して、判読し正確に表現することができる。【学びに向かう力、人間性等】 隷書を書くための用具用材を準備し、適切な速度と正確性を保って書こうとしている。	・隷書の基本点画練習。 ・半紙４字書きで形臨。 ・「春分碑」の形臨。			○	○	【知識及び技能】 ・隷書で半紙に各文字書きができる。 ・点画を連続、波磔などを理解し字形に注意して書いている 【思考力、判断力、表現力等】 ・筆順が変わることを理解している。 ・点画が変化したりすることを理解している。　　【学びに向かう力、人間性等】 ・文字の意味を理解して書こうとしている。 ・整頓ずの同数や段換を守って書こうとしている。	○	○	○	1
	期末試験勉書、行書。【知識及び技能】行書臨書中心に理解し解答できている。【思考力及び技能】書の骨臨中心に理解し広くし表現できる【学びに向かう力、人間性等】生徒に伝わせるよう理解を採っている。	解答試験			○	○	広く解答できている。これから応用できる力をもち、表現解答している。	○	○	○	1
	単元一実用書『表書き』【知識及び技能】 日本文化の成り立ちを理解し、古典をもとに表書きを仕上げることができる。【思考力、判断力、表現力等】 日本文化の特徴を理解して正確に表現することができる。【学びに向かう力、人間性等】 表書きを書くための用具用材を準備し、適切な速度と正確性を保って書こうとしている。	美しく正しく構成を考え仕上げている			○	○	【知識及び技能】 小筆で美しく表書きを書いている 【思考力、判断力、表現力等】 ・日本文化の意味を考え美しく仕上げている。　・点画が変化したりすることを理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・文字の意味を理解して書こうとしている。 ・整頓ずの同数や段換を守って書こうとしている。	○	○	○	2
3学期	単元一仮名の書・古典かなの臨書。【知識及び技能】 基本的な仮名の線を用いて古典仮名を正確に臨書することができる。【思考力、判断力、表現力等】 連綿を用いて書かれた古典を正確に理解し、表現を工夫出来る。【学びに向かう力、人間性等】 古典かなの美を理解・鑑賞し、表現に活かそうとしている。	仮名かなの復習、練習練習部の復習、古切			○	○	【知識及び技能】 ・高精な連綿線で臨書することができる。 ・豊頭不振用主で理解して臨書している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・連切な墨の濃度に加減して書くことができる。　　・書かれている内容主で理解して臨書している。　　【学びに向かう力、人間性等】 ・文字 サイズ主で正確に臨書している。　　・ 料紙などと字以外の美についても鑑賞しようとしている。	○	○	○	1
	単元一仮名の書・寸切場合料紙づくり。　古筆（寸切場色紙を理解し料紙を作ることが出来る。【思考力、判断力、表現力等】 料紙を用いて書かれた紙の特徴を正確に理解し、表現を工夫し仕上げることが出来る。【学びに向かう力、人間性等】 古典かなの美を理解・鑑賞し、表現に活かそうとしている。	古筆の特徴を理解し丁寧に、表現豊かに美しく仕上げる。			○	○	【知識及び技能】 ・古筆料紙について理解しており場色紙の特徴を考え作り出されている【思考力、判断力、表現力】 料紙豊かに表現できる料紙を作っている。　　・料紙の自分の料紙を仕上げている	○	○	○	1
	単元一仮名の書・古典かなの臨書。【知識及び技能】 基本的な仮名の線を用いて古典仮名を正確に臨書することができる。【思考力、判断力、表現力等】 連綿を用いて書かれた古典を正確に理解し、表現を工夫出来る。【学びに向かう力、人間性等】 古典かなの美を理解・鑑賞し、表現に活かそうとしている。	・知場色紙。（三色紙）			○	○	【知識及び技能】 ・高精な連綿線で臨書することができる。 ・豊頭不振用主で理解して臨書している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・連切な墨の濃度に加減して書くことができる。　　・書かれている内容主で理解して臨書している。　　【学びに向かう力、人間性等】 ・文字 サイズ主で正確に臨書している。　　・ 料紙などと字以外の美についても鑑賞しようとしている。	○	○	○	2
	単元一仮名の書・古典かなの臨書。【知識及び技能】 基本的な仮名の線を用いて古典仮名を正確に臨書することができる。【思考力、判断力、表現力等】 連綿を用いて書かれた古典を正確に理解し、表現を工夫出来る。【学びに向かう力、人間性等】 古典かなの美を理解・鑑賞し、表現に活かそうとしている。	高野切第Ⅰ種、料紙に仕上げ			○	○	【知識及び技能】 ・高精な連綿線で臨書することができる。 ・豊頭不振用主で理解して臨書している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・連切な墨の濃度に加減して書くことができる。　　・書かれている内容主で理解して臨書している。　　【学びに向かう力、人間性等】 ・文字 サイズ主で正確に臨書している。　　・ 料紙などと字以外の美についても鑑賞しようとしている。	○	○	○	1
	単元一漢字仮名交じりの書【知識及び技能】 これまでに学んだ仮名の知識をもとに漢字と仮名をバランス良く交えて書くことができる。【思考力、判断力、表現力等】 古典を生かし様々な表現ができる。【学びに向かう力、人間性等】 様々な表現を比べてより効果的な表現を提案している。	「校歌」共同制作			○	○	【知識及び技能】 ・漢字と調和のとれた仮名を正たして、書くことができる。 ・用具用材、構成、構成をて工夫している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・これまでに学んだ漢字の古典を読みしている。　　・漢字と調和のとれた仮名を工夫している。 ・用具用材にも注意を払って幅広い表現を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・幾つかの表現を比較してより効果的な表現を模索している。 ・鑑賞ためのの背景の語彙を増やそうとしている。	○	○	○	1
	単元一漢字仮名交じりの書【知識及び技能】 用具用材の知識や鑑賞の変化によて、漢字と仮名をバランス良く書くことができる。【思考力、判断力、表現力等】 用具用材や鑑賞に適した紙面構成を工夫し、表現できる。【学びに向かう力、人間性等】 様々な表現を比べて文の内容に相応しい表現を探ろうとしている。	古典作品より詩文を選定し、個人作品制作。			○	○	【知識及び技能】 ・漢字と調和のとれた仮名を工たして、書くことができる。 ・用具用材、構成、構成をて工夫している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・これまでに学んだ漢字の古典を読みしている。　　・漢字と調和のとれた仮名を工夫している。 ・用具用材にも注意を払って幅広い表現を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・幾つかの表現を比較してより効果的な表現を模索している。 ・鑑賞ためのの背景の語彙を増やそうとしている。	○	○	○	1
	期末試験書仮名の古筆【知識及び技能】仮名中心に理解し解答できている【思考力及び技能】仮名の古筆中心に理解し広くし表現できる【学びに向かう力、人間性等】生徒に伝わせるよう理解を採っている。	解答試験						○	○	○	1
											総合時